

| 月  | 栽 培 管 理                        |  |
|----|--------------------------------|--|
|    | 管 理                            | 内 容  |
| 2  | 【春 肥】<br>(二回に分肥する)             | 2月下旬 足柄茶配合 033 3袋/10a  |
| 3  |                                | 3月中旬 足柄茶配合 033 2袋/10a  |
| 4  |                                | 【芽出し肥】<br>摘採 20～30 日前に施す。 硫安 2袋/10a                              |
| 5  | 【一番茶の摘採】<br>【株ならし】<br>【刈番茶の摘採】 | (本茶の摘採)<br>4～5 葉展開を待ち 3～4 葉を摘む。<br>(摘採後 7～15 日)<br>遅れ芽が揃ってから行う。  |
|    | 【更 新】                          | 樹高が高くなりすぎた園や極端な芽数型の園は深刈りや中切り更新する。                                |
| 6  | 【防除】<br>※重点作業                  | 7～8 月は 2 回の防除を目安とする。<br>(炭疽病・ヨコバイ・ハマキ・ハダニ)                       |
|    | 【夏 肥】                          | 6 月下旬 なたね粕 5袋/10a  |
| 7  | 【夏整枝】                          | 7 月上旬を目安に一番茶摘採面付近で整枝する。  |
| 8  | 【土壌改良】                         | 8 月中旬までに苦土石灰 120 kg とうね間の整枝葉などの有機物をすきこむ。<br>(注) 少雨・乾燥が続く場合は行わない。 |
| 9  | 【秋 肥】<br>(二回に分肥する)             | 8 月下旬 足柄茶配合 033 4袋/10a<br>9 月中旬 足柄茶配合 033 4袋/10a                 |
| 10 | 【秋整枝】                          | 10 月上中旬<br>翌年の一番茶のために摘採面を揃える。夏整枝位置の 5cm 上を秋整枝位置の目安とする。           |
|    | 【敷ワラ】<br>秋整枝以降                 | 冬季の乾燥と寒害の防止のため。  |